2013 年 4 月 12 日

NEWS RELEASE
関係者各位

株式会社　ティーガイア

アヴァンタッチ社との資本・業務提携について

～中国における決済事業の展開に向けて～

株式会社ティーガイア(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長: 竹岡 哲朗)は本日付で、マルチメディアキオスク（MMK ）端末「alaDing」を使って、プリペイド決済事業や各種サービスを中国のコンビニエンスストア（CVS）で展開している Avantouch Systems Pte Ltd.(本社:シンガポール、代表取締役社長:李　嘉輝(Lee KiaHwee)　以下「Avantouch」)と資本・業務提携いたしました。Avantouch に対するティーガイアの出資比率は約 5%となります。

世界第 1 位(約 14 億人)の人口を有する中国では、日本と同様にスマートフォン経由での SNS ゲームや EC サイトが急成長しています。同地で Avantouch は自社開発のマルチメディアキオスク alaDing を各 CVS 店頭に設置し、会員数が数億人規模の SNS ゲームサイトのポイント販売や携帯電話料金、EC サイトへの支払い、各種ポイント交換、映画・コンサート・フライトチケット等の購入、旅行の申し込み、保険の加入手続き等のコンテンツサービスを広く提供しております。上海地域を中心に日系 CVS や中国のローカル CVS にも alaDing を設置しており、現在約 400 店舗で展開中です。今後、Avantouch は展開地域を徐々に拡大し 2 年以内に 6,000 店舗規模の alaDing を設置するとともに、O2O（オーツーオー）(*) サービスを充実させて行く計画です。

日本最大の携帯電話販売会社ティーガイアは、日本で約 45,000 店の CVS でプリペイド決済事業(PIN とギフトカード)を展開しており、中国においても Avantouch の持つノウハウやオペレーション機能を活用することにより決済事業の展開を図ってまいります。また、日本のコンテンツ事業者に対しても alaDing のサービスや決済機能を提供する予定です。

(*) O2O（オーツーオー:Online to Offline）　インターネットで収集した情報を活用して実際に商品やサービスを購入するなど、オンライン（ネット上）での情報や活動を通してオフライン（実店舗）での消費行動に影響を与えるための活動や仕組み

出資概要

出資金額：248 万シンガポールドル

払込日：2013 年 4 月 10 日

想定株式シェア：約 5%

【Avantouch Systems Pte Ltd.の概要】

代表者：李　嘉輝(Lee KiaHwee)

資本金：10,779,510　シンガポールドル

設立日：2003 年 2 月 28 日

従業員数：約 90 名

主な事業内容：MMK 運営事業（自社 MMK「alaDing」の開発・運営、MMK を通じた各種コンテンツ販売、収納代行等）